

新潟県の今後のイベント

佐渡金銀山世界遺産登録に向けた機運が高まっている中、2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据え、本県の自然、食、歴史、文化など、地域に根ざしている大事な素材(宝)を再確認し、国内外に戦略的に情報発信する。



	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
県		佐渡金銀山世界遺産候補決定 7月(仮)	大地の芸術祭 2018(7月～9月)	佐渡金銀山世界遺産登録(仮)		大地の芸術祭 2021(7月～9月)
内	日本遺産「信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化」認定(4月)		にいがた妙高はね馬国体(2月)	新潟港開港150周年		
	日本の石「ひすい」決定(9月)	新之助本格デビュー(秋)		中越大震災15周年(10/23)		
				第34回国民文化祭にいがた2019(秋)		
JR	重点販売(秋)	重点販売(秋)	プレDC(秋)	DC(秋)	アフターDC(秋)	
		四季島運行(5月～)	新幹線高架・同一ホーム(春)		上越新幹線不感地帯解消(2019年度中)	
			鶴岡駅開業100周年(9/21)		北陸新幹線5周年(3/14)	
全 国			2018 平昌冬季オリンピック(2/9～2/25)	ラグビーワールドカップ2019(9月～10月)	2020 東京オリンピック・パラリンピック(7/24～9/6)	
			文化カプロジェクトの推進			
	2020年東京オリンピック・パラリンピック、ラグビーワールドカップを契機に全国で20万件のイベントなどの文化プログラムを展開					

事業の方向性

新潟県観光のコーディネーターとして、新潟が旅の目的地となるよう、着地型観光の充実など観光地としての魅力づくりや、インバウンドの拡大をにらんだ広域観光の推進に努めるとともに、「うまさぎっしり新潟」のキャッチフレーズのもと、春・秋の観光キャンペーンをはじめとする様々なプロモーションを効果的に実施して、本県への一層の誘客促進を図る。

I. 関わる

地域間連携

「地域と地域を」繋げる

県民関与度、交流度の向上

【(公社)新潟県観光協会事業】

- ・新しい新潟県観光を考える事業
- ・宿泊施設等魅力向上事業
- ・DMO等広域連携支援事業 ほか

10,000千円

II. つくる

受入態勢整備

「拠点と地域を」繋げる

観光需要拡大のための受入態勢整備

【(公社)新潟県観光協会事業】

- ・商談会開催事業
- ・北陸新幹線沿線地域観光促進事業
- ・インバウンド推進事業 ほか

85,128千円

III. 育てる

人財育成活用

「人と人とを」繋げる

新潟県観光を支える人財育成

【(公社)新潟県観光協会事業】

- ・観光地域づくり支援事業
- ・子どもボランティアガイド育成支援事業 ほか

2,400千円

IV. 伝える

情報発信

「地域と情報を」繋げる

積極的情報発信による「話題づくり」

【(公社)新潟県観光協会事業】

- ・観光情報発信強化事業
- ・マスメディア活用情報発信事業
- ・キャリアとの連携による誘客促進事業 ほか

48,743千円

【「うまさぎっしり新潟」観光推進協議会事業】

- ・観光キャンペーンガイドブック制作事業
- ・スタンプラリー開催事業
- ・マスメディア等広告展開事業
- ・新潟うまさぎっしり博開催事業
- ・イベントキャンペーン開催事業 ほか

46,800千円